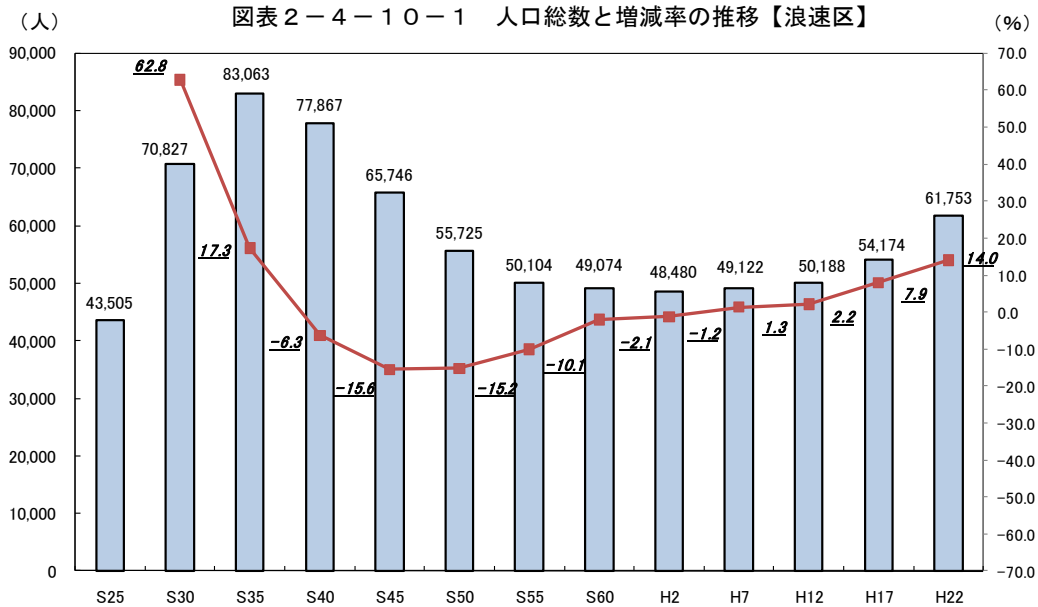


< 10 > 浪速区

1. 人口の推移

・昭和35年にピーク。以降は減少が続くが、平成7年より増加に転じ、平成22年は大幅増。

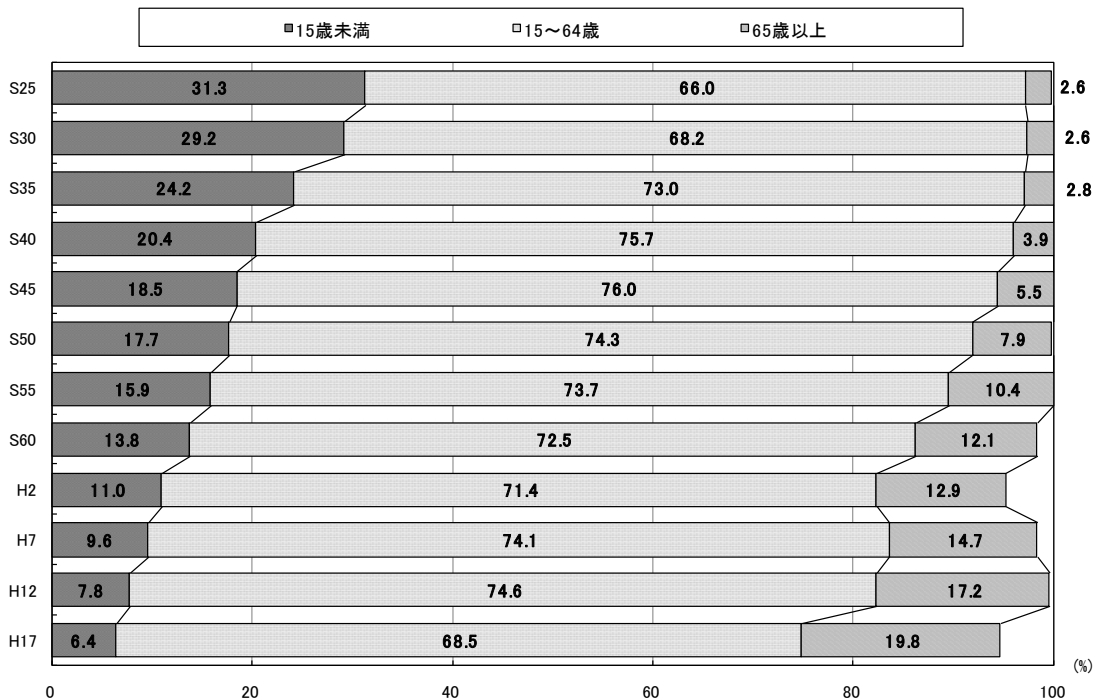


2. 年齢3区分別人口割合の推移

資料：国勢調査 ※H22は速報値

・平成17年では24区中、最も年少人口割合が低い区となっている。

図表 2-4-10-2 年齢3区分別人口割合の推移【浪速区】



資料：国勢調査

注：年齢「不詳」を含むため、合計値が100%にならない場合がある。

### 3. 自然動態

・平成元年に自然減少に転じたが、昭和50年代から自然増減数の変化は比較的少ない。

図表 2-4-10-3 出生・死亡・自然増減数の推移【浪速区】

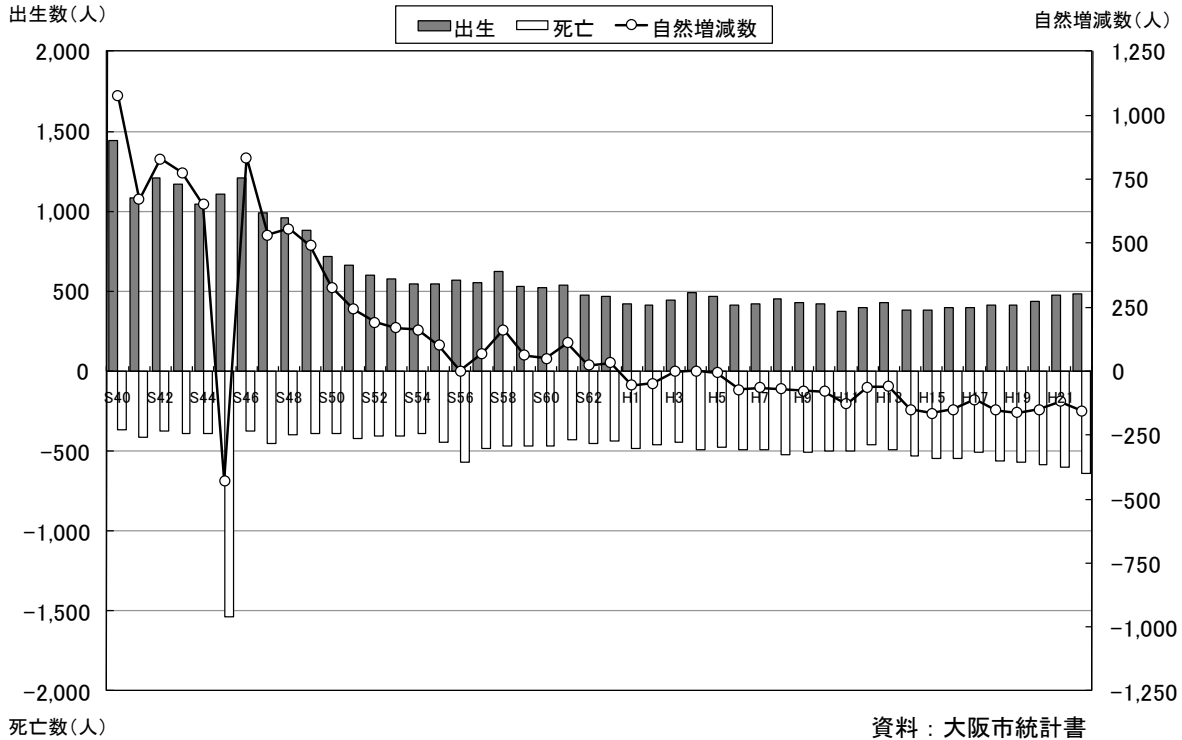


図 2-4-10-4 出生・死亡・自然増減数の推移【浪速区】

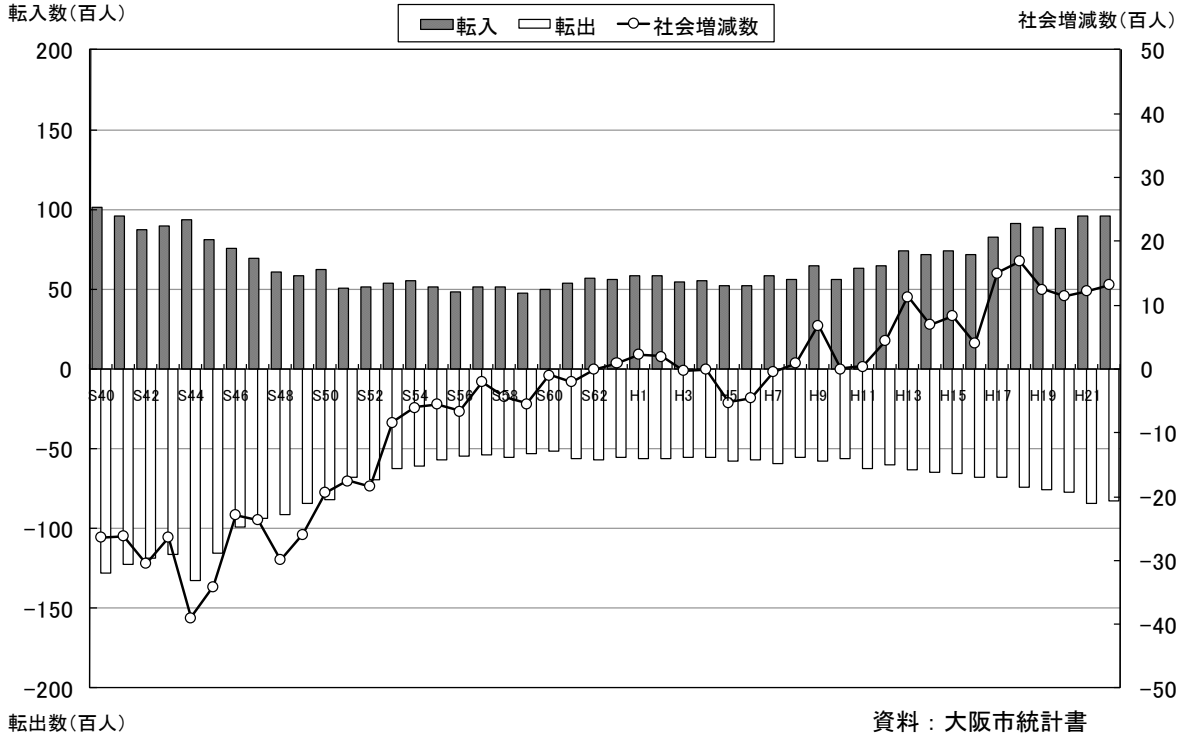
	出生数	死亡数	自然増減数		出生数	死亡数	自然増減数
昭和40年	1,442	366	1,076	昭和63年	468	435	33
昭和41年	1,083	412	671	平成元年	424	480	△56
昭和42年	1,208	378	830	平成2年	411	458	△47
昭和43年	1,168	392	776	平成3年	443	445	△2
昭和44年	1,043	392	651	平成4年	492	490	2
昭和45年	1,111	1,538	△427	平成5年	466	473	△7
昭和46年	1,210	375	835	平成6年	417	488	△71
昭和47年	988	456	532	平成7年	424	489	△65
昭和48年	957	401	556	平成8年	456	526	△70
昭和49年	881	391	490	平成9年	427	504	△77
昭和50年	716	388	328	平成10年	422	502	△80
昭和51年	666	423	243	平成11年	373	502	△129
昭和52年	597	406	191	平成12年	399	461	△62
昭和53年	578	409	169	平成13年	430	489	△59
昭和54年	547	386	161	平成14年	385	534	△149
昭和55年	543	443	100	平成15年	383	548	△165
昭和56年	568	566	2	平成16年	396	546	△150
昭和57年	557	487	70	平成17年	395	506	△111
昭和58年	625	464	161	平成18年	411	564	△153
昭和59年	527	466	61	平成19年	410	573	△163
昭和60年	519	469	50	平成20年	436	587	△151
昭和61年	540	430	110	平成21年	479	597	△118
昭和62年	477	453	24	平成22年	483	638	△155

資料：大阪市統計書

#### 4. 社会動態

・昭和63年、社会増加に転じる。平成8年から社会増加が続き、近年は1,000人を超える増加が続く。

図表2-4-10-5 転入・転出・社会増減数の推移【浪速区】



資料：大阪市統計書

図2-4-10-6 転入・転出・社会増減数の推移【浪速区】

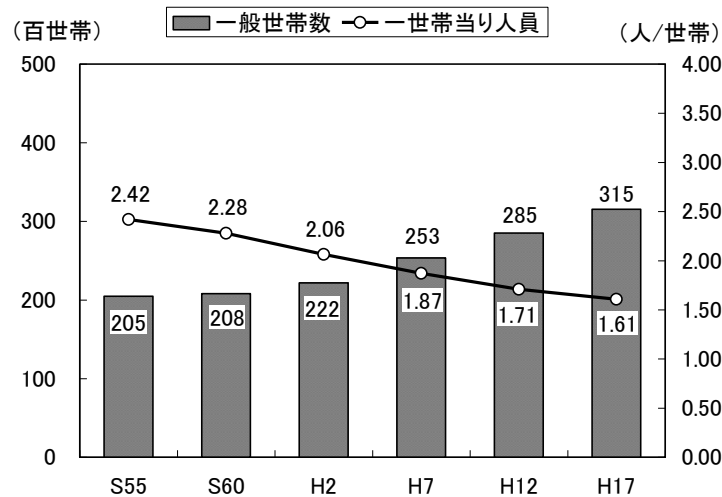
	転入数	転出数	社会増減数		転入数	転出数	社会増減数
昭和40年	10,157	12,790	△2,633	昭和63年	5,646	5,557	89
昭和41年	9,608	12,228	△2,620	平成元年	5,830	5,604	226
昭和42年	8,770	11,816	△3,046	平成2年	5,841	5,646	195
昭和43年	8,985	11,621	△2,636	平成3年	5,476	5,501	△25
昭和44年	9,341	13,232	△3,891	平成4年	5,521	5,522	△1
昭和45年	8,135	11,540	△3,405	平成5年	5,259	5,782	△523
昭和46年	7,595	9,877	△2,282	平成6年	5,250	5,707	△457
昭和47年	6,967	9,328	△2,361	平成7年	5,863	5,908	△45
昭和48年	6,096	9,086	△2,990	平成8年	5,592	5,499	93
昭和49年	5,864	8,451	△2,587	平成9年	6,454	5,763	691
昭和50年	6,253	8,188	△1,935	平成10年	5,651	5,644	7
昭和51年	5,053	6,807	△1,754	平成11年	6,313	6,269	44
昭和52年	5,114	6,950	△1,836	平成12年	6,474	6,034	440
昭和53年	5,391	6,228	△837	平成13年	7,433	6,294	1,139
昭和54年	5,506	6,110	△604	平成14年	7,138	6,442	696
昭和55年	5,122	5,668	△546	平成15年	7,409	6,579	830
昭和56年	4,816	5,471	△655	平成16年	7,193	6,793	400
昭和57年	5,164	5,361	△197	平成17年	8,274	6,764	1,510
昭和58年	5,111	5,549	△438	平成18年	9,084	7,394	1,690
昭和59年	4,732	5,274	△542	平成19年	8,851	7,602	1,249
昭和60年	5,025	5,116	△91	平成20年	8,834	7,687	1,147
昭和61年	5,384	5,580	△196	平成21年	9,629	8,404	1,225
昭和62年	5,695	5,702	△7	平成22年	9,621	8,296	1,325

資料：大阪市統計書

## 5. 一般世帯数と一世帯当り人員数

・世帯数は昭和55年以降増加。一世帯当り人員は市全体の水準を約0.5ポイント下回りながら推移。

図表2-4-10-7 一般世帯数と一世帯当り人員の推移【浪速区】



		S55	S60	H2	H7	H12	H17
浪速区	一般世帯数	20,477	20,804	22,160	25,339	28,502	31,534
	一世帯当り人員	2.42	2.28	2.06	1.87	1.71	1.61
大阪市	一世帯当り人員	2.83	2.71	2.53	2.36	2.22	2.12

単位：一般世帯数（人） 一世帯当り人員（人/世帯）

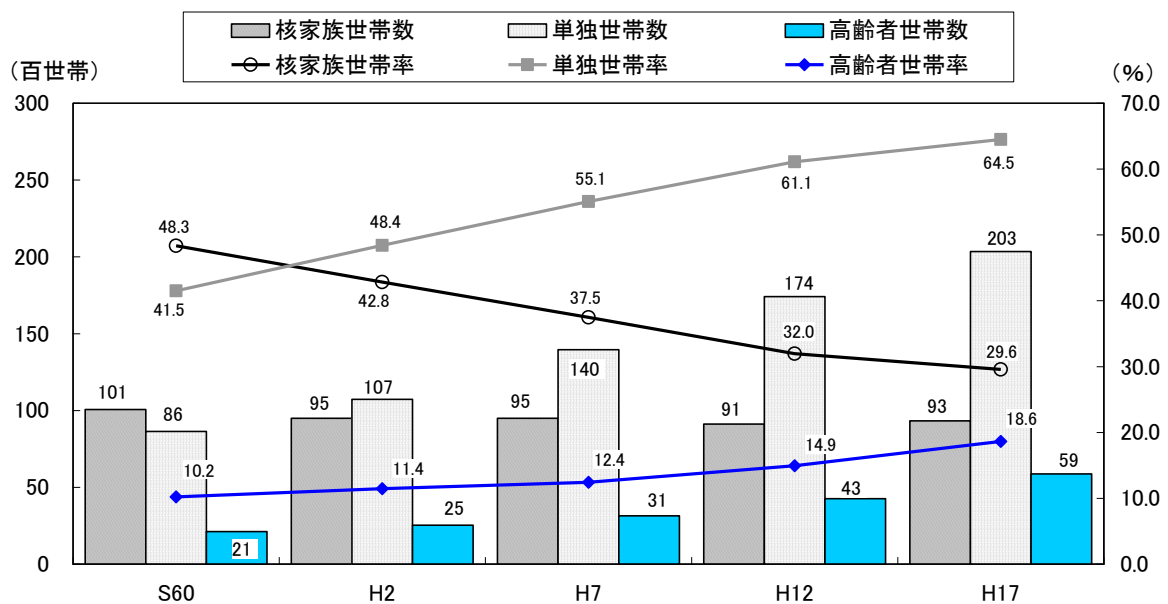
資料：国勢調査

※S55は普通世帯、S60以降は一般世帯

## 6. 世帯の状況

・核家族世帯数は概ね横ばい。単独世帯数が大幅に増加し、平成17年は64.5%に。

図表2-4-10-8 核家族世帯・単独世帯・高齢者世帯の推移【浪速区】

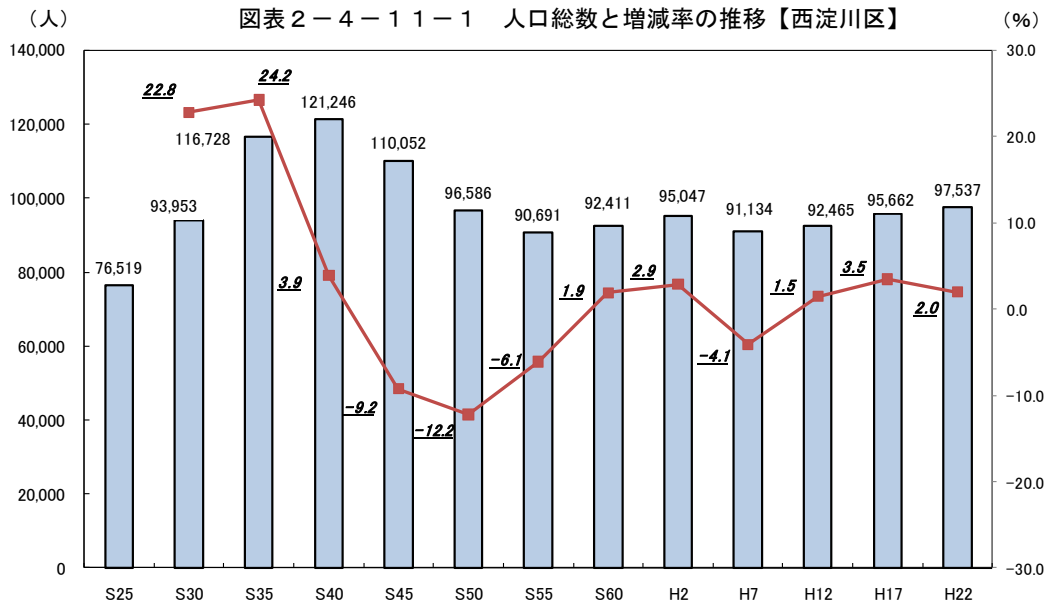


資料：国勢調査

## < 1 1 > 西淀川区

### 1. 人口の推移

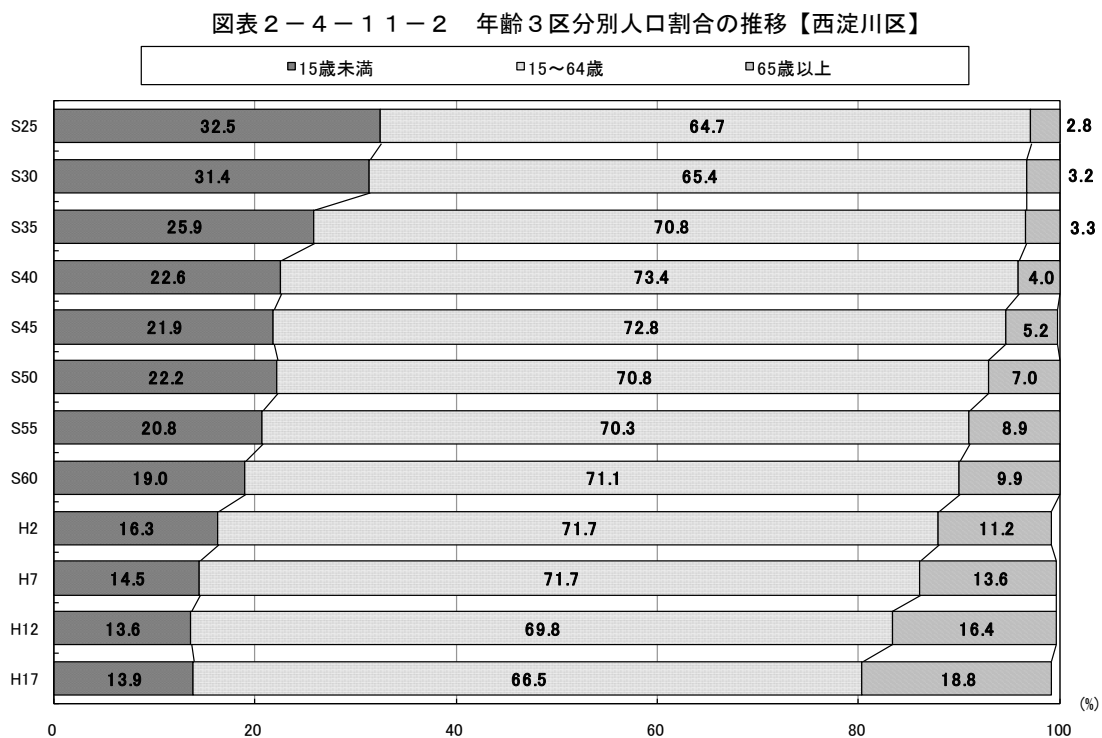
・昭和45年から大幅に人口減少。平成7年を除き、昭和60年からは増加傾向が続く。



資料：国勢調査 ※H22は速報値

### 2. 年齢3区分別人口割合の推移

・年少人口割合は低下傾向にあるが、市全体の水準より高い割合で推移。



資料：国勢調査

注：年齢「不詳」を含むため、合計値が100%にならない場合がある。

### 3. 自然動態

・出生数はほぼ横ばいで推移し、死亡数は増加傾向。自然増加を維持しているが、増加幅は縮小傾向。

図表 2-4-11-3 出生・死亡・自然増減数の推移【西淀川区】

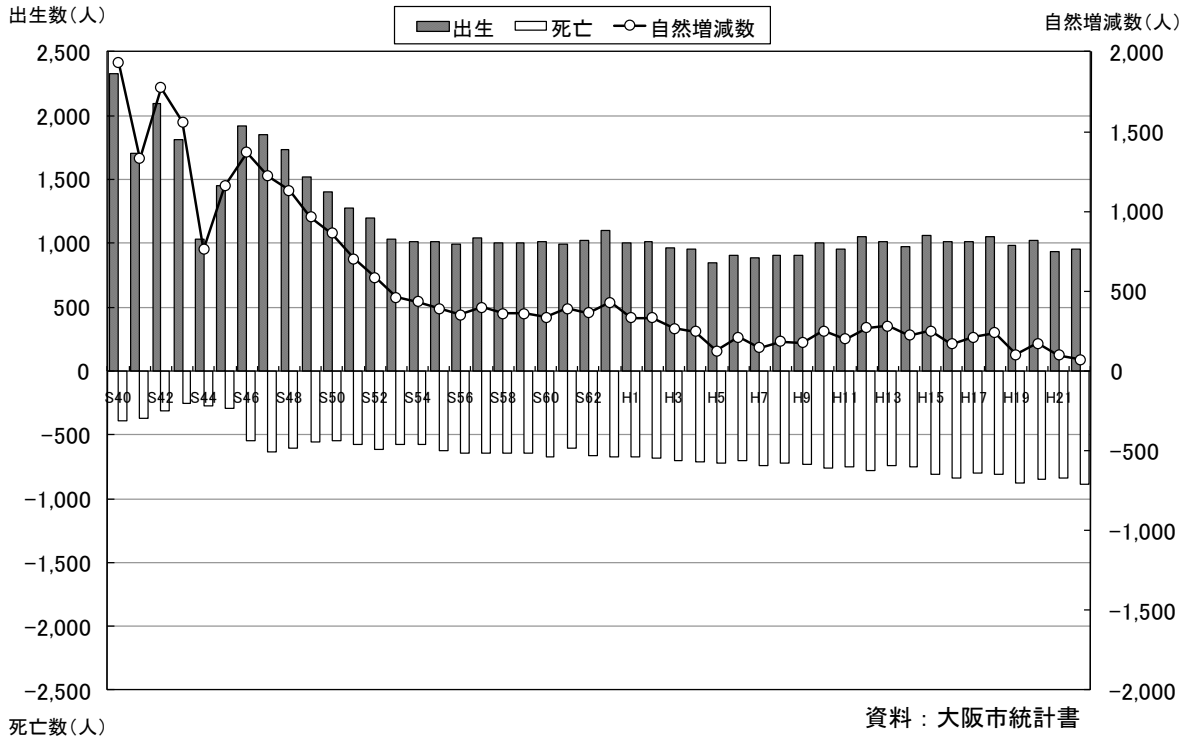


図 2-4-11-4 出生・死亡・自然増減数の推移【西淀川区】

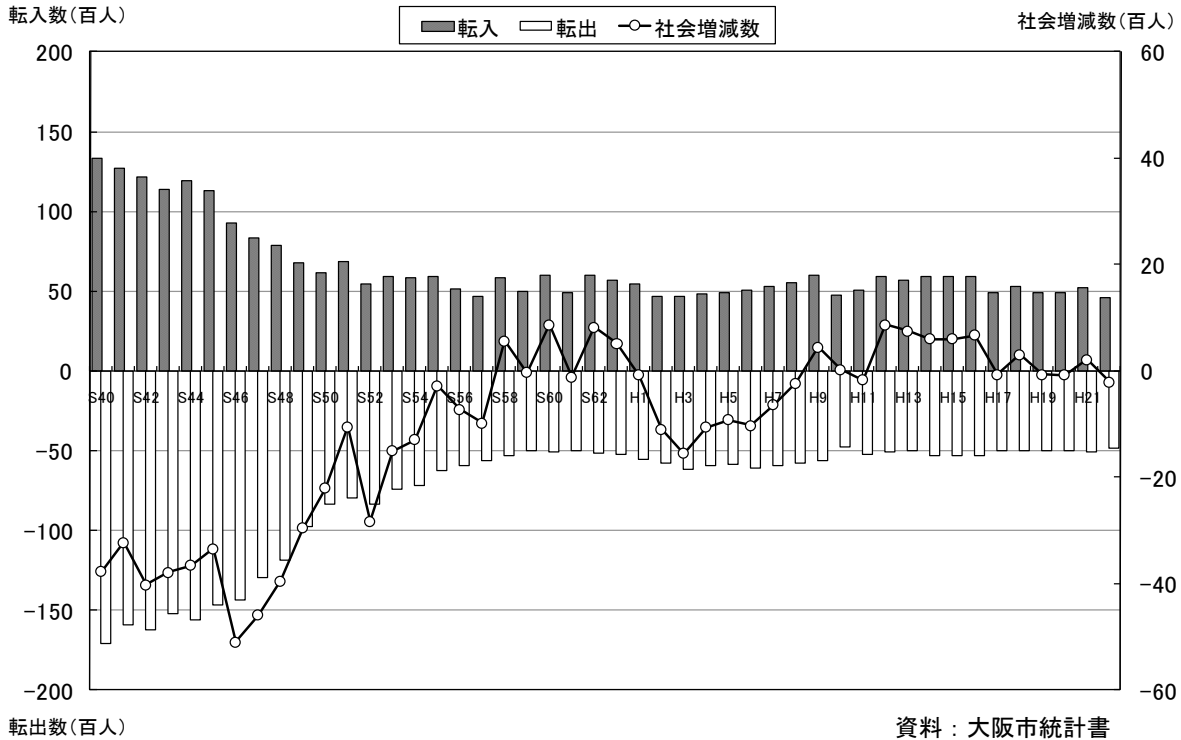
	出生数	死亡数	自然増減数		出生数	死亡数	自然増減数
昭和 40 年	2,325	392	1,933	昭和 63 年	1,103	672	431
昭和 41 年	1,704	371	1,333	平成元年	1,007	673	334
昭和 42 年	2,092	316	1,776	平成 2 年	1,016	681	335
昭和 43 年	1,816	253	1,563	平成 3 年	969	700	269
昭和 44 年	1,038	274	764	平成 4 年	953	707	246
昭和 45 年	1,453	292	1,161	平成 5 年	851	726	125
昭和 46 年	1,919	549	1,370	平成 6 年	911	700	211
昭和 47 年	1,851	629	1,222	平成 7 年	889	741	148
昭和 48 年	1,737	603	1,134	平成 8 年	904	720	184
昭和 49 年	1,521	558	963	平成 9 年	907	728	179
昭和 50 年	1,407	543	864	平成 10 年	1,008	756	252
昭和 51 年	1,276	573	703	平成 11 年	956	755	201
昭和 52 年	1,201	614	587	平成 12 年	1,053	781	272
昭和 53 年	1,037	576	461	平成 13 年	1,018	736	282
昭和 54 年	1,011	576	435	平成 14 年	976	752	224
昭和 55 年	1,014	623	391	平成 15 年	1,060	807	253
昭和 56 年	997	646	351	平成 16 年	1,012	843	169
昭和 57 年	1,042	644	398	平成 17 年	1,009	798	211
昭和 58 年	1,002	641	361	平成 18 年	1,049	810	239
昭和 59 年	1,004	643	361	平成 19 年	987	882	105
昭和 60 年	1,012	675	337	平成 20 年	1,021	847	174
昭和 61 年	997	607	390	平成 21 年	936	835	101
昭和 62 年	1,024	661	363	平成 22 年	959	887	72

資料：大阪市統計書

#### 4. 社会動態

・平成3年から社会減少の幅が縮小しはじめ、平成9年以降は増減を繰り返している。

図表 2-4-11-5 転入・転出・社会増減数の推移【西淀川区】



資料：大阪市統計書

図 2-4-11-6 転入・転出・社会増減数の推移【西淀川区】

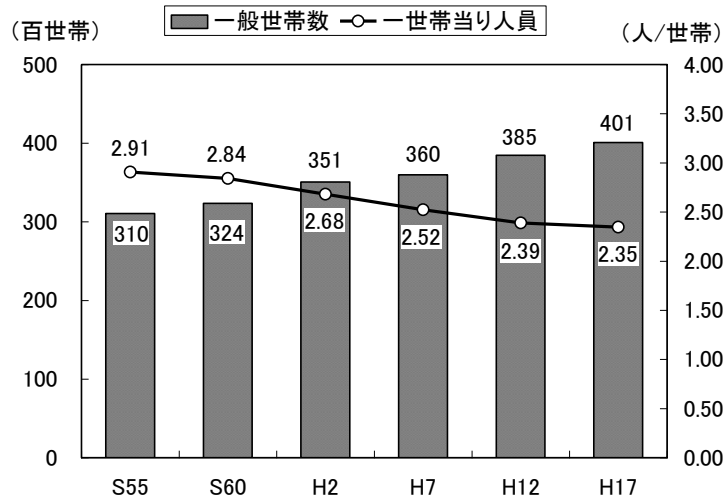
	転入数	転出数	社会増減数		転入数	転出数	社会増減数
昭和 40 年	13,299	17,070	△3,771	昭和 63 年	5,722	5,198	524
昭和 41 年	12,710	15,936	△3,226	平成元年	5,440	5,517	△77
昭和 42 年	12,193	16,205	△4,012	平成 2 年	4,673	5,767	△1,094
昭和 43 年	11,417	15,200	△3,783	平成 3 年	4,645	6,193	△1,548
昭和 44 年	11,951	15,604	△3,653	平成 4 年	4,829	5,889	△1,060
昭和 45 年	11,326	14,666	△3,340	平成 5 年	4,904	5,823	△919
昭和 46 年	9,240	14,334	△5,094	平成 6 年	5,032	6,059	△1,027
昭和 47 年	8,321	12,912	△4,591	平成 7 年	5,284	5,916	△632
昭和 48 年	7,910	11,862	△3,952	平成 8 年	5,509	5,739	△230
昭和 49 年	6,766	9,724	△2,958	平成 9 年	6,032	5,577	455
昭和 50 年	6,172	8,372	△2,200	平成 10 年	4,788	4,753	35
昭和 51 年	6,885	7,934	△1,049	平成 11 年	5,088	5,260	△172
昭和 52 年	5,478	8,305	△2,827	平成 12 年	5,938	5,070	868
昭和 53 年	5,932	7,436	△1,504	平成 13 年	5,711	4,959	752
昭和 54 年	5,882	7,175	△1,293	平成 14 年	5,936	5,336	600
昭和 55 年	5,958	6,233	△275	平成 15 年	5,887	5,284	603
昭和 56 年	5,177	5,892	△715	平成 16 年	5,937	5,270	667
昭和 57 年	4,671	5,653	△982	平成 17 年	4,943	5,002	△59
昭和 58 年	5,851	5,279	572	平成 18 年	5,319	5,013	306
昭和 59 年	4,986	5,014	△28	平成 19 年	4,897	4,957	△60
昭和 60 年	5,968	5,098	870	平成 20 年	4,883	4,956	△73
昭和 61 年	4,910	5,023	△113	平成 21 年	5,261	5,039	222
昭和 62 年	5,975	5,150	825	平成 22 年	4,628	4,834	△206

資料：大阪市統計書

## 5. 一般世帯数と一世帯当り人員数

・世帯数は増加傾向。一世帯当り人員は市全体の水準を大幅に上回って推移している。

図表 2-4-11-7 一般世帯数と一世帯当り人員の推移【西淀川区】



		S55	S60	H2	H7	H12	H17
西淀川区	一般世帯数	31,043	32,351	35,056	35,967	38,466	40,087
	一世帯当り人員	2.91	2.84	2.68	2.52	2.39	2.35
大阪市	一世帯当り人員	2.83	2.71	2.53	2.36	2.22	2.12

単位：一般世帯数（人） 一世帯当り人員（人/世帯）

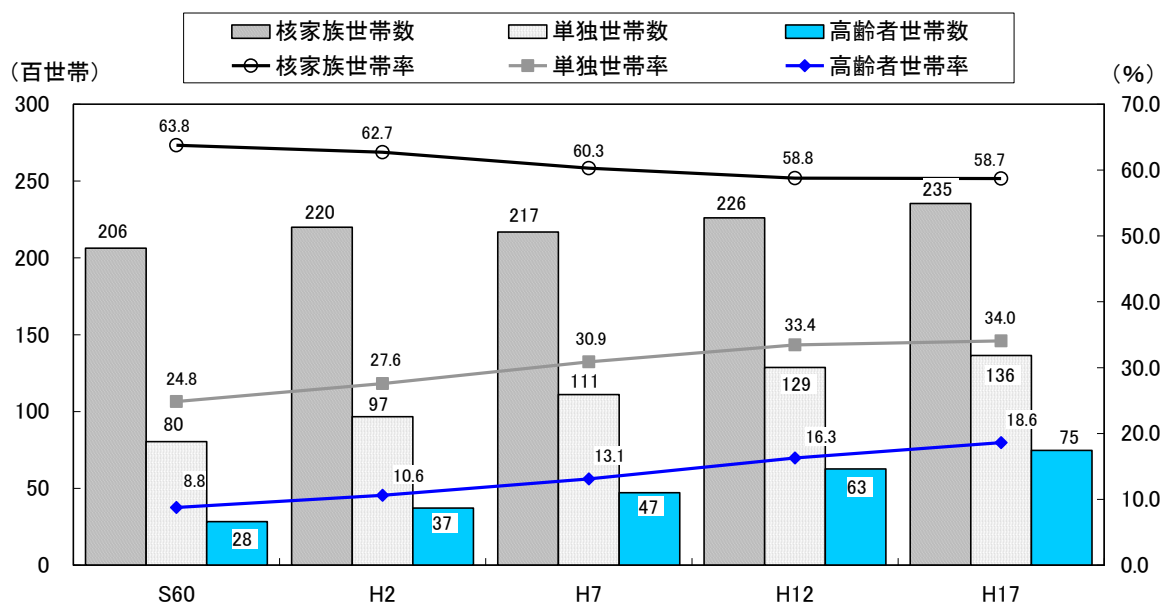
資料：国勢調査

※S55は普通世帯、S60以降は一般世帯

## 6. 世帯の状況

・それぞれの世帯数は増加傾向にあるが、高齢者世帯率の上昇が顕著。

図表 2-4-11-8 核家族世帯・単独世帯・高齢者世帯の推移【西淀川区】



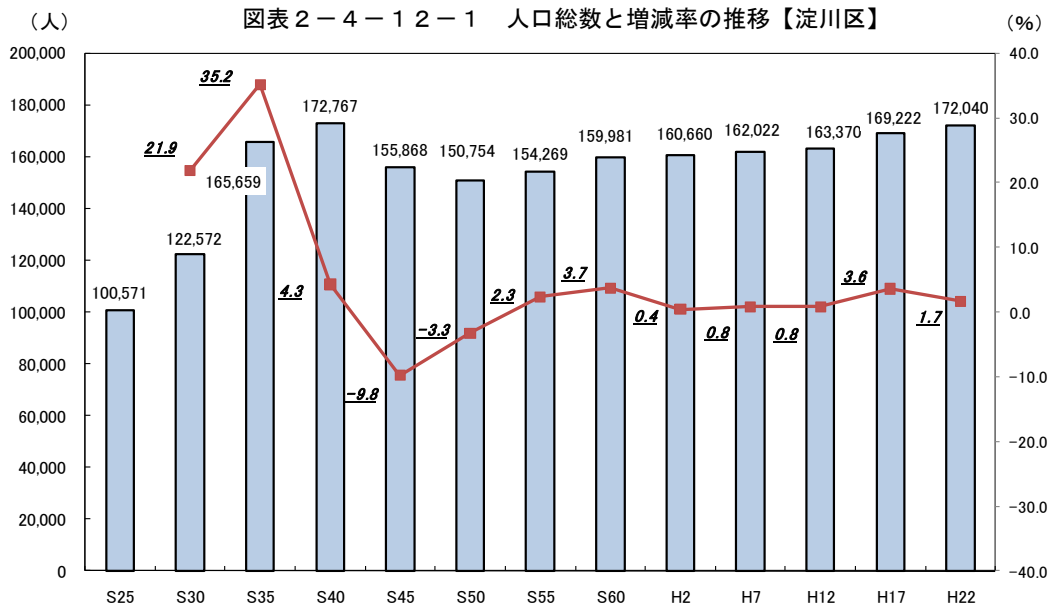
資料：国勢調査



## < 1 2 > 淀川区

### 1. 人口の推移

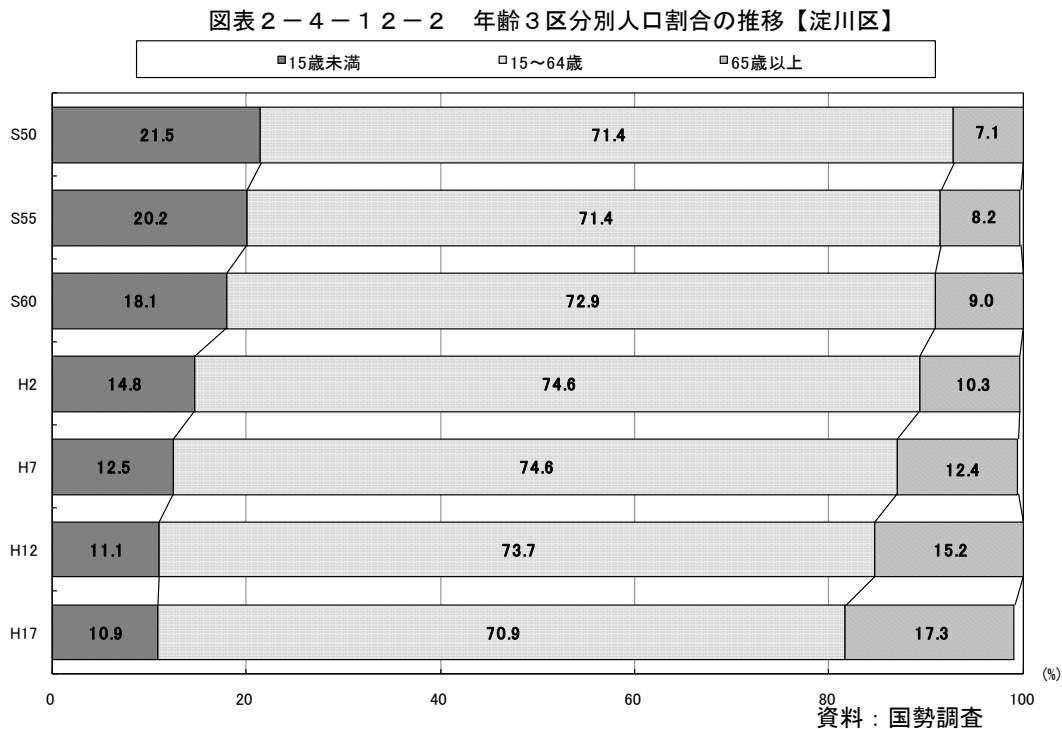
・昭和 50 年以降は増加が続き、昭和 40 年のピーク時の人口に迫っている。



※淀川区は昭和 49 年に東淀川区から分区しているため、それ以前の数値は分区後の区域で遡及して集計した数値である。資料：国勢調査 ※H22 は速報値

### 2. 年齢 3 区分別人口割合の推移

・生産年齢人口割合が高めで推移し、平成 17 年では 24 区中 2 番目に高い区となっている。



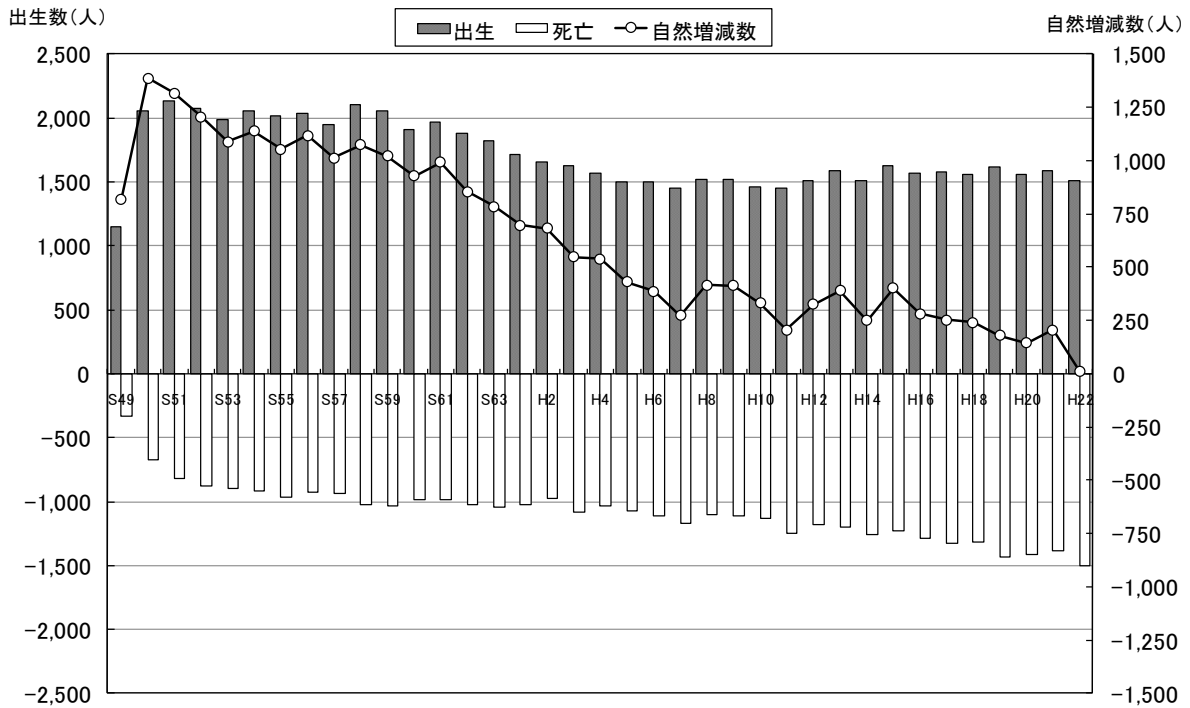
※淀川区は昭和 49 年に東淀川区から分区したため、それ以前の年齢 3 区分別のデータは存在しない。

注：年齢「不詳」を含むため、合計値が 100% にならない場合がある。

### 3. 自然動態

・自然増加を維持しているが、増加幅は縮小してきており、平成22年は13人の増加。

図表2-4-12-3 出生・死亡・自然増減数の推移【淀川区】



死亡数(人) ※淀川区は昭和49年に東淀川区から分区したため、それ以前の値は存在しない。

資料：大阪市統計書

図2-4-12-4 出生・死亡・自然増減数の推移【淀川区】

	出生数	死亡数	自然増減数		出生数	死亡数	自然増減数
昭和49年	1,149	329	820	平成5年	1,503	1,072	431
昭和50年	2,056	668	1,388	平成6年	1,501	1,113	388
昭和51年	2,133	817	1,316	平成7年	1,448	1,174	274
昭和52年	2,078	873	1,205	平成8年	1,521	1,103	418
昭和53年	1,989	901	1,088	平成9年	1,520	1,107	413
昭和54年	2,053	915	1,138	平成10年	1,465	1,132	333
昭和55年	2,018	963	1,055	平成11年	1,451	1,244	207
昭和56年	2,040	922	1,118	平成12年	1,510	1,183	327
昭和57年	1,946	933	1,013	平成13年	1,587	1,196	391
昭和58年	2,102	1,026	1,076	平成14年	1,512	1,261	251
昭和59年	2,053	1,031	1,022	平成15年	1,627	1,225	402
昭和60年	1,911	983	928	平成16年	1,568	1,286	282
昭和61年	1,973	981	992	平成17年	1,583	1,329	254
昭和62年	1,884	1,028	856	平成18年	1,562	1,320	242
昭和63年	1,826	1,042	784	平成19年	1,614	1,434	180
平成元年	1,718	1,021	697	平成20年	1,561	1,417	144
平成2年	1,660	978	682	平成21年	1,592	1,387	205
平成3年	1,631	1,084	547	平成22年	1,511	1,498	13
平成4年	1,574	1,035	539				

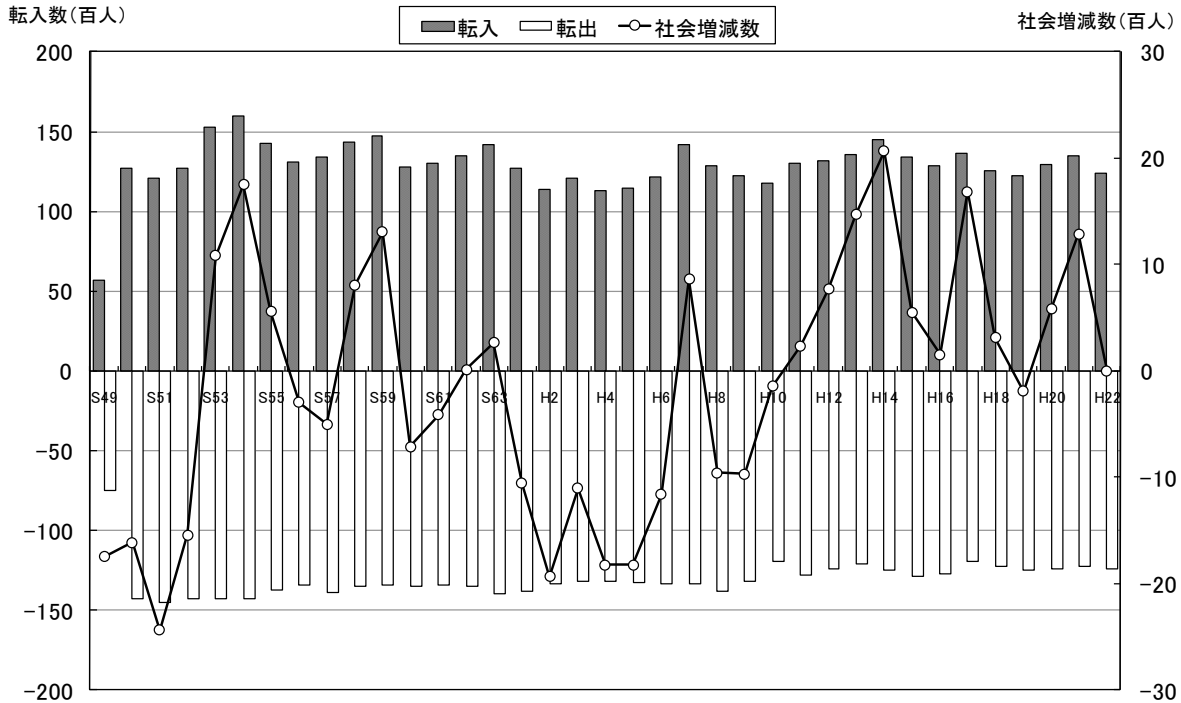
資料：大阪市統計書

※淀川区は昭和49年に東淀川区から分区したため、それ以前の値は存在しない。

#### 4. 社会動態

・平成元年から平成10年は社会減少の傾向であったが、それ以降は増加傾向となっている。

図表2-4-12-5 転入・転出・社会増減数の推移【淀川区】



転出数(百人) ※淀川区は昭和49年に東淀川区から分区したため、それ以前の値は存在しない。

資料：大阪市統計書

図2-4-12-6 転入・転出・社会増減数の推移【淀川区】

	転入数	転出数	社会増減数		転入数	転出数	社会増減数
昭和49年	5,706	7,454	△1,748	平成5年	11,458	13,279	△1,821
昭和50年	12,697	14,307	△1,610	平成6年	12,192	13,351	△1,159
昭和51年	12,050	14,485	△2,435	平成7年	14,190	13,327	863
昭和52年	12,714	14,255	△1,541	平成8年	12,831	13,790	△959
昭和53年	15,320	14,233	1,087	平成9年	12,220	13,189	△969
昭和54年	15,982	14,231	1,751	平成10年	11,748	11,891	△143
昭和55年	14,260	13,703	557	平成11年	13,009	12,771	238
昭和56年	13,081	13,375	△294	平成12年	13,172	12,402	770
昭和57年	13,412	13,912	△500	平成13年	13,565	12,097	1,468
昭和58年	14,323	13,512	811	平成14年	14,515	12,446	2,069
昭和59年	14,704	13,398	1,306	平成15年	13,413	12,860	553
昭和60年	12,774	13,486	△712	平成16年	12,827	12,674	153
昭和61年	13,023	13,438	△415	平成17年	13,634	11,948	1,686
昭和62年	13,490	13,475	15	平成18年	12,554	12,240	314
昭和63年	14,184	13,920	264	平成19年	12,251	12,442	△191
平成元年	12,733	13,789	△1,056	平成20年	12,943	12,363	580
平成2年	11,376	13,309	△1,933	平成21年	13,504	12,217	1,287
平成3年	12,077	13,180	△1,103	平成22年	12,436	12,434	2
平成4年	11,320	13,140	△1,820				

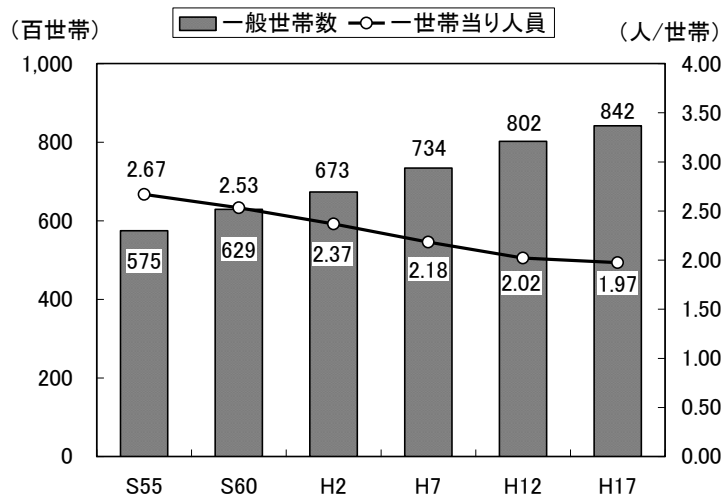
資料：大阪市統計書

※淀川区は昭和49年に東淀川区から分区したため、それ以前の値は存在しない。

## 5. 一般世帯数と一世帯当り人員数

・世帯数は増加傾向。一世帯当り人員数は、市全体の水準より低く推移。平成17年では2.0人を下回る。

図表2-4-12-7 一般世帯数と一世帯当り人員の推移【淀川区】



		S55	S60	H2	H7	H12	H17
淀川区	一般世帯数	57,461	62,879	67,299	73,409	80,187	84,168
	一世帯当り人員	2.67	2.53	2.37	2.18	2.02	1.97
大阪市	一世帯当り人員	2.83	2.71	2.53	2.36	2.22	2.12

単位：一般世帯数（人） 一世帯当り人員（人/世帯）

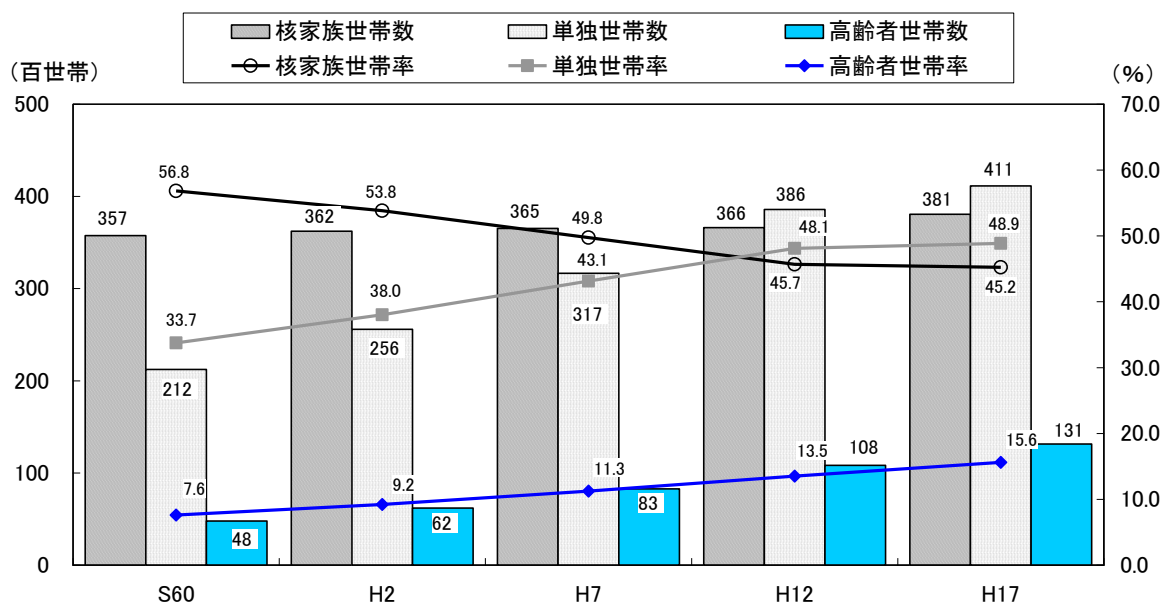
資料：国勢調査

※S55は普通世帯、S60以降は一般世帯

## 6. 世帯の状況

・平成12年には核家族世帯数を単独世帯数が上回る。高齢者世帯数が15年間で倍増。

図表2-4-12-8 核家族世帯・単独世帯・高齢者世帯の推移【淀川区】



資料：国勢調査